**ベネズエラ経済（2014年9月）**

**１　経済概要**

**（１）政府の各種政策・統計**

**●マドゥーロ大統領は，経済革命，知識革命，社会主義ミッション革命，国家政治革命，**

**社会主義領域革命の５つの重点分野における革命を推し進める旨述べた。**

**●内閣改造し，アレアサ副大統領（憲法上規定）の他，６名の副大統領職（経済財務担当副大統領，食糧安全保障担当副大統領，企画・教育担当副大統領，社会開発・社会ミッション革命担当副大統領，政治主権担当副大統領，社会主義領域開発担当副大統領）を新設した。**

**●カナダ金採掘企業であるゴールド・リザーブ社（Gold Reserve Inc.）プレスリリー**

**スは，世界銀行グループの調停・仲裁機関である国際投資紛争解決センター（ICSID）がベネズエラ政府に対し，同社へ総額７４０.３百万米ドル賠償金の支払裁決を下した旨発表した。**

**（２）政府予算・財政**

**●バンク・オブ・アメリカ・メリルリンチは，ベネズエラの外貨保有高に占める手元流**

**動性は，外貨準備高に１９億米ドル，国家開発基金（FONDEN）に１６億米ドル，PDVSAに５１億米ドル及び中国基金に８０億米ドルとなるとの分析を発表した。**

**（３）石油・天然ガス産業**

**●マドゥーロ大統領は，米国市民への裨益に鑑み，今後もCITGOの機能強化を図ると**

**して，同社の売却意向を取り下げる旨発表した。**

**（４）自動車産業**

**●１－８月の自動車生産台数，国内生産車及び輸入車の国内販売台数は，それぞれ，前年同月比８３.３％減の８,５０８台，７７.４％減の１１,４２１台，及び９９.７％減の８１台となった。**

**（５）その他産業**

**●国際航空運送協会（IATA）によると，８月のベネズエラ発券の国際線航空券販売数は，**

**前年同月比５８％減となる１２８,６６４枚であった。**

**（６）外貨発給状況**

**●国家貿易機関（CENCOEX）は，１－９月（5日時点）の外貨供給額が，全１,７９９社に対し，１２９.８１億米ドル（ALADI及びSUCREスキーム含む）であった旨発表した。**

**２　経済の主な動き**

1. **政府等の各種政策・統計**

**ア　経済指標（実績）**

**●第１四半期及び第２四半期GDP成長率（非公式）**

**ベネズエラ中央銀行（BCV）の統計に基づくエコノミストの分析によると，２０１４年**

**第１四半期及び第２四半期のGDP成長率は，それぞれマイナス５％，マイナス４.８％であった。**

**（2日付ｴﾙ・ﾑﾝﾄﾞ紙）**

**●インフレ率**

**ベネズエラ中央銀行（BCV）は，６ー８月のインフレ率が，それぞれ４.４％，４.１，**

**３.９％となり，１－８月の累積インフレ率が，３９.０％，直近１２ヶ月の累積インフ**

**レ率が，６３.４％に達した旨発表した。**

**（9日付BCVﾌﾟﾚｽﾘﾘｰｽ）**

**●失業率**

**国家統計局（INE）によると，７月の失業率は，６.７％となった。なお，このうち，フォーマル，インフォーマルセクター従事者は，それぞれ，５９.５％，４０.５％となった。**

**（4日付ｳﾙﾃｨﾏｽ・ﾉﾃｨｼｱｽ紙）**

**●食糧バスケット価格**

**・国家統計局（INE）によると，５月の食糧バスケット価格が，前月比６.１８％増の４,４４８ボリバルとなった。**

**（12日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙）**

**・労働者情報分析センター（CENDA：el Centro de Documentacion y Analisis para los Trabajadores）によると，８月の食糧バスケット価格が，前月比５.４％増となる９,４６４.５０ボリバルとなった。**

**（30日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙）**

**●２０１４年１－５月食糧輸入額**

**国家統計局（INE）によると，２０１４年１-５月の食糧輸入額は，前年同期比７６.７％増の２９.３６億米ドルであった。**

**（1日付ｴﾙ・ﾑﾝﾄﾞ紙）**

**イ　経済指標（見通し）**

 **●２０１５年インフレ，物資不足率**

**投資銀行Banc Trust社は，２０１４年のベネズエラのインフレ率を７３％，物資の不**

**足率を３５％とする予測を発表した。**

**（1日付ｴﾙ・ﾅｼｵﾅﾙ紙）**

**ウ　各種政策・規制・規則**

**●基金の創設**

**マドゥーロ大統領は，戦略的積立基金（Fondo Estratetico de Reservas）に７.５億**

**米ドル，経済戦争のための特別基金（Fondo Especial para la Ofensiva Economica）に**

**５億ドルを拠出する旨発表した。**

**（4-6日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙，ｴﾙ・ﾅｼｵﾅﾙ紙，ｴﾙ・ﾑﾝﾄﾞ紙）**

**●革命推進重点５分野**

**マドゥーロ大統領は，経済革命，知識革命，社会主義ミッション革命，国家政治革命，**

**社会主義領域革命の５つの重点分野における革命を推し進める旨述べた。**

**（3日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙，ｴﾙ・ﾅｼｵﾅﾙ紙，ｴﾙ・ﾑﾝﾄﾞ紙）**

**●国内経済活動を活性化策**

**マドゥーロ大統領は，国内経済活動を活性化させる目的で，７４０社に対し，総額１**

**９.２６億ボリバルの融資を実行するとともに，ALBA-メルコスール基金から，１１３社に対し，総額５億米ドルが充てられることを発表した。**

**（11日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙，ｴﾙ・ﾅｼｵﾅﾙ紙，ｳﾙﾃｨﾏｽ・ﾉﾃｨｼｱｽ紙，ｴﾙ・ﾑﾝﾄﾞ紙）**

**●コロンビアとの国境夜間封鎖措置の続行**

**政府当局は，密輸対策の一環として，８月１１日より３０日間の予定で，コロンビアとの国境夜間封鎖を実施してきたが，１１日，マドゥーロ大統領が，右措置を３ヶ月間延長する旨発表した。**

**（12日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙）**

 **●ALADI及びSUCREスキームへの適用為替レートの修正**

**ベネズエラ中央銀行（BCV）は，為替取決第２９号の改正に合わせ，ALADI及びSUCREスキームに対して，SICAD1の為替レートを適用するよう修正した。**

**（9日付BCV発表）**

**●コミューン向け外貨承認スキーム**

**マドゥーロ大統領は，地域住民委員会（コミューン）向け外貨承認スキームとして，**

**政府とコミューンと間での協定に基づき，ベネズエラ貿易公社（CORPOVEX）により承認**

**するスキームの創設を発表した。**

**（18日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙）**

**●中国企業向け経済特別区創設**

**マドゥーロ大統領は，設備・建設機械等を製造する中国企業を誘致するべく，経済特**

**別区を創設する意向を発表した。**

**（22日付ｴﾙ・ﾑﾝﾄﾞ紙）**

**●ミランダ公社と陸上輸送・公共事業省による道路建設**

**エル・トゥルディ陸上輸送・公共事業大臣は，ミランダ州とともに，Verota-Kempis間の道路建設を行う旨発表した。なお，本建設に伴う資金４.８億米ドル及び７.５６億ボリバルは，中国・ベネズエラ二国間基金から充てられる。**

**（25日付ｴﾙ・ﾑﾝﾄﾞ紙）**

**●国家開発基金（FONDEN）への拠出時の為替レート制限の撤廃**

**官報４０５０４号は，為替取決第３０号により，PDVSAは，２０１３年２月２０日**

**付官報４０１１４号に基づき（当館補足：PDVSAは超過利潤税（Wind Fall Tax：WFT）の規程により，ベネズエラ中央銀行（BCV）へ外貨を売却，BCVはその５０％超をボリバル建てにて国家開発基金（FONDEN）へ拠出可能となっている），BCVへ外貨を売却し，その後BCVからFONDENへボリバルが拠出される際の為替レートにつき，如何なる公定為替レートを採用してもよい旨公布した。**

**（24日付官報40504号）**

**エ　組織・人事**

**●内閣改造**

**マドゥーロ大統領が，テレビ・ラジオを通じて，アレアサ副大統領（憲法上規定）の他，６名の副大統領職（経済財務担当副大統領，食糧安全保障担当副大統領，企画・教育担当副大統領，社会開発・社会ミッション革命担当副大統領，政治主権担当副大統領，社会主義領域開発担当副大統領）を新設し，それぞれ各省・関係政府機関を所管させる旨発表した。**

**（3日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙，ｴﾙ・ﾅｼｵﾅﾙ紙，ｴﾙ・ﾑﾝﾄﾞ紙）**

**●食糧関連公社の統合**

**マドゥーロ大統領は，食糧生産・物流強化を図るべく，Pdval，Mercal，Abastos**

**Bicentenario，Fundaproal，及びLogicasaを統合し，Corpo Pdv-Mercalを創設する旨発表した。**

**（8日付ｴﾙ・ﾑﾝﾄﾞ紙）**

**●国内８地域の担当大臣任命**

**マドゥーロ大統領は，国内を８つの地域に分割し，以下のとおり，各地域に担当大臣を任命した。基本的には，所在地域の知事を巻き込んだ形態となるが，中央部については，エリアス・ハウア社会主義領域開発担当副大統領及びジャケリン・ファリア・カラカス首都区長官も参画することとなる。**

**・ロス・ジャノス１地域：イバン・ヒル食糧安全保障担当副大統領**

**・ロス・ジャノス２地域：ホセ・ベロテラン農業・土地大臣**

**・グアジャナ地域：ホセ・ダビッド・カベージョ産業大臣**

**・東部地域：イサラ観光大臣**

**・ロス・アンデス地域：リカルド・メネンデス企画大臣**

**・西部地域：アスドゥルバル・チャベス石油鉱業大臣**

**・東部海洋地域：ジュセッペ・ジョフレダ空輸海運大臣**

**・中央部：マルコ・トーレス経済・財務担当副大統領**

**（11日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙，ｴﾙ・ﾅｼｵﾅﾙ紙，ｳﾙﾃｨﾏｽ・ﾉﾃｨｼｱｽ紙，ｴﾙ・ﾑﾝﾄﾞ紙）**

**●コミューン開発銀行の創設**

**マドゥーロ大統領は，国民銀行（Banco del Pueblo）及び女性銀行（Banco de Mujer）**

**を統合し，地域住民委員会（コミューン）開発銀行（Banco de Desarrollo Comunal de**

**Venezuela）を創設することを発表した。**

**（17日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙）**

**●政府による広告代理店設立**

**官報４０４９７号は，政府による広告代理店（Agencia Venezolana de Publicidad）**

**を設立する旨公布した。**

**（15日付官報40497号）**

**オ　政府ミッション進捗**

**●住宅ミッション**

**住宅・環境省（旧住宅省）によると，１－８月の住宅ミッションによる建設戸数は，前年同期比２８％減の６３,１２７戸となった。**

**（6日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙）**

**カ　対外関係**

**●国際投資紛争解決センター（ICSID）係争案件**

**・カナダ・スコシア銀行の分析によると，ICSIDによるベネズエラ係争全２８件の賠償**

**金額は，２４０億米ドルとなる見通しである。なお，そのうち，Exxon Mobil，Conoco**

**Philips，Gold Reserve社の３社で，２００億米ドルが占められている。**

**（2日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙）**

**・カナダ金採掘企業であるゴールド・リザーブ社（Gold Reserve Inc.）プレスリリー**

**スは，世界銀行グループの調停・仲裁機関である国際投資紛争解決センター（ICSID）が，ベネズエラ政府に対し，同社へ総額７４０.３百万米ドルの賠償金支払う裁決を下した旨発表した。**

**（24日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙，ｴﾙ・ﾅｼｵﾅﾙ紙，ｴﾙ・ﾑﾝﾄﾞ紙）**

**・スコシア銀行は，現在，国際投資紛争解決センター（ICSID）においてベネズエラが**

**対象となっている２７の係争案件について，賠償予測額は２４０億米ドルとなるとの見通しを発表した。**

**なお，バークレイズは，Exxon Mobilとの係争案件においては，国際商業会議所により既に裁定が下されている９億７６０万米ドルの取扱いが焦点となること，また，Conoco Philipsとの係争案権においては，同社による賠償金請求額が２００億米ドルに及んでいるとする分析を発表した。**

**（29日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙，2日付ｴﾙ・ﾑﾝﾄﾞ紙）**

**●第８回ベネズエラ・イラン・ハイレベル合同委員会**

**ラミーレス外務大臣は，第８回ベネズエラ・イラン・ハイレベル合同委員会を開催し，**

**計４０のプロジェクト，２６５の協定の見直しを行った旨発表した。**

**（17日付ｴﾙ・ﾑﾝﾄﾞ紙）**

**キ　国際競争力**

**世界経済フォーラムの発表によると，ベネズエラの国際競争力は，全１４８各国中１**

**３１位となった。**

**（4日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙）**

**ク　ベネズエラ外貨建てソブリン債格付け引き下げ**

**格付け会社大手スタンダード・アンド・プアーズ(S&P)は，べネズエラの外貨建て長期**

**ソブリン債格付けを「Bマイナス」から「CCCプラス」へ１段階引き下げた。**

**（17日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙，ｴﾙ・ﾅｼｵﾅﾙ紙，ｳﾙﾃｨﾏｽ・ﾉﾃｨｼｱｽ紙，ｴﾙ・ﾑﾝﾄﾞ紙）**

**（２）政府予算・財政**

**ア 税収**

**租税監督庁（SENIAT）によると，９月の徴税額は，前年比８８％増の４５４.８９億ボリバルとなった。**

**なお，１～８月の税収は，前年同期比６０.５％増，当初予算進捗率は８４％となり，２,６８６億ボリバルに達した。**

**（21日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙，10月3日付SENIATﾌﾟﾚｽﾘﾘｰｽ）**

**イ　追加予算**

 **９月の国会（財務・経済開発委員会）による追加予算承認額は，３５３.５億ボリバルとなった。**

**（9月3日，15日，23日付官報40489号，6142号，40497号，40503号）**

**ウ　公的債務**

**●新規国債発行見通し**

**投資銀行Banc Trust社は，２０１５年国債発行額が，６０億米ドルとなる見通しを発表した。**

**（1日付ｴﾙ・ﾅｼｵﾅﾙ紙）**

**●公社債償還スケジュール**

**エル・ムンド紙は，１０月に償還期限を迎える公社債の償還スケジュールを発表し，**

**同月８日に２４.９２億米ドル（元本１５億米ドル，金利９.９２億米ドル），同２８日に**

**PDVSA社債４６.４０億米ドル（元本３０億米ドル，金利１６.４億米ドル）の支払履行が**

**必要となる旨報じた。**

**（8日付ｴﾙ・ﾑﾝﾄﾞ紙）**

**●ボリバル建て国債発行**

**ベネズエラ中央銀行（BCV）は，８月に，前年同月比１５６％増となる３５９億ボリバル，及び臨時で２００億ボリバル（償還期間56日，クーポン率7%）の国債を併せて発行した。**

**（16日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙）**

**エ　ベネズエラ中央銀行（BCV）による国営企業財政支援額**

**Sintesis Financieraのよると，７月２５日時点におけるBCVによるPDVSAへの財政支援**

**額は５,１２５.３７億ボリバルとなった。なお，６月２７日から７月２７日までの同支**

**援額は，３１０億ボリバルであった。**

**（22日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙）**

**オ　要人発言**

**●２０１４年上期（１－６月）のベネズエラ農業銀行による融資額**

**ヒル食糧安全保障担当副大統領（ベネズエラ農業銀行総裁兼務）は，２０１４年上半期におけるベネズエラ農業銀行からの融資額が，５８０億ボリバルに達した旨発表した。なお，本融資は，国内食糧自給率を６～７％高めることに貢献している。**

**（11日付ｴﾙ・ﾑﾝﾄﾞ紙）**

**カ　外貨保有高の手元流動性**

**バンク・オブ・アメリカ・メリルリンチは，ベネズエラの外貨保有高に占める手元流**

**動性は，外貨準備高に１９億米ドル，国家開発基金（FONDEN）に１６億米ドル，PDVSAに**

**５１億米ドル及び中国基金に８０億米ドルとなるとの分析を発表した。**

**（30日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙）**

**（３）石油・天然ガス産業**

**ア　原油生産・精製・輸出・輸入動向**

**●精製量**

**ロイター通信は，PDVSAからの情報を元に，現在のパラグアナ製油所の精製量が，精製能力の７５％相当の日量７１.３万バレルである旨報じた。なお，５月の精製量は，日量５９万バレルであった。**

**（25日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙）**

**イ　対外取引**

**●対中国CNPC**

 **ロイター通信は，PDVSAが中国CNPCに対し，Boscan原油８０万バレルをBrent原油価**

**格の２３.４米ドル安で販売した旨報じた。**

**（3日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙）**

**ウ　石油製品密輸量**

**・ラミーレスPDVSA総裁（当時）は，石油製品の密輸量が，日量平均１０～１５万バレル，３６.５億～９０億米ドル相当に達している旨発表した。**

**（1日付ｴﾙ・ﾑﾝﾄﾞ紙）**

**・デル・ピノPDVSA総裁は，石油製品の国内消費量が密輸対策の効果も相まって，日**

**量１０,０００バレル減少した旨述べた。**

**（15日付ｴﾙ・ﾑﾝﾄﾞ紙）**

**エ　CITGO売却動向**

**●売却価格試算**

**・ロイター通信は，CITGOが所有する３つの製油所の売却試算価格が，８０～１００億米ドルとなる旨報じた。**

**（10日付ｴﾙ・ﾅｼｵﾅﾙ紙）**

**・バークレイズ・キャピタルは，CITGOの評価額を７０～９０億米ドルとする旨発表し**

**た。**

**（19日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙）**

**・マドゥーロ大統領は，米国市民への裨益に鑑み，今後もCITGOの機能強化を図ると**

**して，同社の売却意向を取り下げる旨発表した。**

**（24日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙）**

**オ　Hovensa（製油所）購入意思表示**

**ロイター通信は，PDVSAとHess Corporationが共同所有するHovensa製油所（精製処理能力：日量35万ﾊﾞﾚﾙ）Hovensaに対して，購入意思表示を示す企業が現れた旨報じた。**

**なお，本案件の幹事銀行はLazard社が引き受けている。**

**（18日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙）**

**（４）自動車産業**

**ア　生産・組立/販売台数**

**ベネズエラ自動車会議所（CAVENEZ）は，加盟全７社の８月の自動車生産台数が，前年同月の７,１３４台に比し，７９.４％減の１,４７１台に止まった旨発表した。**

**他方，８月の国内生産車，輸入車の国内販売台数は，前年同月比でそれぞれ７６.６％減の１,６７３台，９９.４％減の８台となった。**

**この結果，１－８月の自動車生産台数，国内生産車及び輸入車の国内販売台数は，それぞれ前年同月比８３.３％減の８,５０８台，７７.４％減の１１,４２１台，及び９９.７％減の８１台となった。**

**（3日及び5日付CAVENEZ発表）**

**イ　自動車生産及び輸出台数推移**

**ベネズエラ自動車会議所（CAVENEZ）の統計に基づくと，２００２～２０１３年までの**

**自動車生産及び輸出台数は以下のとおり推移した。**

****

**（15日付ｴﾙ・ﾑﾝﾄﾞ紙）**

**ウ　経済閣僚等との会合**

**自動車業界関係者によると，マルコ経済・財政担当副大統領が同席する会合において，**

**ベネズエラ政府は，２週間以内に一部外貨決済を行い，支払い計画につき回答がなされる旨発表された。また，同会合において，２０１５年の自動車業界向け外貨予算についても協議の場が持たれた。**

**（23日付ｴﾙ・ﾑﾝﾄﾞ紙，28日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙）**

**（５）その他**

**ア　航空**

**●アリタリア航空の就航再開**

**グラテロル空輸海運大臣のツイッターによると，アリタリア航空が就航を再開した。**

**（2日付ｴﾙ・ﾑﾝﾄﾞ紙）**

**●８月ベネズエラ発券国際線航空券販売数**

**国際航空運送協会（IATA）によると，８月のベネズエラ発券の国際線航空券販売数は，**

**前年同月比５８％減となる１２８,６６４枚であった。**

**（16日付ｴﾙ・ﾅｼｵﾅﾙ紙）**

**イ　家庭用品**

**Cloroxベネズエラ社は，ベネズエラからの事業撤退を表明した。同社は，１９９０年からベネズエラでの事業を開始し，塩素消毒剤の分野において，４０％のシェアを誇っていた。なお，１―９月の同社に対する外貨発給額は，１７０万米ドルであった。**

**（23日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙，ｴﾙ・ﾅｼｵﾅﾙ紙，ｳﾙﾃｨﾏｽ・ﾉﾃｨｼｱｽ紙，ｴﾙ・ﾑﾝﾄﾞ紙）**

**ウ　鉄道**

**ハイマン・エル・トゥルディ陸上輸送・公共事業大臣は，１０月８日にプエルト・カベージョ港に日本からカラカス近郊鉄道向けの増備車両５編成２０両のうち，２編成８両が到着する予定であり，１２月中の稼働を期待している，車両数が増えるだけではなく，メンテナンス，セキュリティ面等でも改良に取り組んでいる旨述べた。**

**なお，カラカスークア間の延べ乗客数は，当初の見込みであった日当たり７万人から，１４万人に増加している。**

**（29日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙）**

**エ　鉄鋼**

**ベネズエラ政府は，Sidor社に対し，２０１６年に３４０万トンの生産を達成するべく，技術及び人材分野に対し５５億ボリバルの予算を承認し，既に２５億ボリバルが設備，部品，機械等の購入に充てられている。**

**なお，１－７月の生産量は，前年同期比４９.７％減の５５万３,７８６トンであった。**

**（8日付ｴﾙ・ﾑﾝﾄﾞ紙）**

**（６）外貨発給状況**

**ア　２０１４年１－９月国家貿易機関（CENCOEX）外貨発給額**

**国家貿易機関（CENCOEX）は，１－９月（5日時点）の外貨供給額が，全１,７９９社に対し，１２９.８１億米ドルであった（ALADI及びSUCREスキーム含む）旨発表した。他方，ラミーレス経済担当副大統領（当時）は，上半期（１－６月）に，外貨予算の５０％相当にあたる２１０億米ドルの外貨供給が，SICAD１及びSICAD２等を通じ，実行されている旨発言している。**

**（10日付ｴﾙ・ﾑﾝﾄﾞ紙）**

**イ　SICAD**

 **●SICAD１**

**ベネズエラ中央銀行（BCV）によると，９月のSICAD１による合計３度の競売実績は，**

**総額５億１６３万６,３０４.５３米ドルであった。**

**（10月6日付BCV/CENCOEXﾌﾟﾚｽﾘﾘｰｽ）**

**●SICAD２**

**・Ecoanalitica社によると，７月及び８月のSICAD２による外貨供給額は，日額３,１**

**５００万米ドル及び２,８８０万米ドルとなった。なお，２０１４年の平均では日額４，４５０万米ドルの供給となった。**

**（2日付ｴﾙ・ﾅｼｵﾅﾙ紙）**

**・Econometrica社によると，現在のSICAD２による外貨供給額は，SICAD２導入当初の**

**日額５,０００万米ドルから，同１,５００万米ドルとなった。**

**（15日付ｴﾙ・ﾑﾝﾄﾞ紙）**

**・ベネズエラ中央銀行（BCV）は，SICAD２への参加基準として，過去２年間における法人所得税の支払い証明を義務づける旨発表した。**

**（9日付BCV発表）(了)**